「地域ポイント導入事業」の概要

別紙1

デジタル身分証アプリ 〇マイナンバーカードの基本4情報

(氏名・住所・性別・年齢)を登録

- ○避難支援アプリとしての活用
- ・住所情報に基づくプッシュ通知
- →避難情報の発信
- ・ORコードによるチェックイン
- →避難所の受付や必要物資の手配

アプリの普及促進策が必要

平時に利用できるサービスを

追加 📥 地域ポイント

身分証アプリをダウンロード・マ

イナンバーカードを登録して自然

災害避難支援アプリを登録

- →抽選でみやぎポイントを付与
- →県内のスーパー、コンビニ、

ドラッグストア等で利用可能

目的

- ・自然災害避難支援アプリの登録促進
- ・災害時の避難対応力の向上

目的

- ・地域経済の活性化、DX化
- ・ポイントの効率的な運用方法を検証

実施スキーム

【県民(利用者)】

インフラ スタンプ

①自然災害避難支援ミニアプリを 利用登録すると抽選に参加

3.000ポイント付与

500ポイント付与(2回まで)

【県】

- ・ポケットサイン社との調整
- 利用者相談会等の開催
- 事業効果の検証

R5: UPZ地域での実証

普及率:43% 【12.7万人】

R6:全県展開

店舗QRコード読み取り

②友達紹介(5名)

みやぎポイントを利用

業務委託 本業務委託

地域ポイント事業

システム提供・

QRコード作成

等のサポート

アプリ普及

県民

防災アプリの活用

【参加店舗】





QRコードを設置

ポイント分を支払に充当

【委託業者】

- ・参加店募集・審査
- PRツールの作成・配布
- コールセンター運営
- ▼利用者相談会の運営
- ・ポイント精算
- 広報(制度周知)など

アプリ提供事業者 (ポケットサイン計)







防災体制の強化





ポイント精算

「みやぎポイント」の付与方法について

